

新入職員の紹介①

診療部 放射線科
■畑野 颯佑 (ハタノ ソウスケ)

初めまして。この春より放射線科に着任いたしました畑野颯佑（はたの そうすけ）と申します。これまで大学病院をはじめとした医療機関にて、画像診断を中心に研鑽を積んでまいりました。患者さま一人ひとりにとって最適な診療を提供できるよう、他科との連携を大切にしながら、正確で迅速な診断を心がけていきたいと思ひます。新しい環境で学ばせていただくことも多いかと思ひますが、地域医療の発展に貢献できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

新入職員の紹介②

【専攻医】

診療部 循環器内科	鴨志田 将 (カモシタ ショウ)
診療部 循環器内科	住本 陸 (スミモト リク)
診療部 外科	中村 裕介 (ナカムラ ユウスケ)
診療部 外科	前田 透久 (マエダ ユキヒサ)
診療部 放射線科	中野 響己 (ナカノ ヒビキ)
診療部 総合救急診療科 救急部門	伊藤 菜緒 (イトウ ナオ)
診療部 総合救急診療科 救急部門	黒岩 祐哉 (クロイワ ユウヤ)
診療部 整形外科	三品 茉琳 (ミシナ マリン)
診療部 整形外科	宮本 康介 (ミヤモト コウスケ)
診療部 産婦人科	宮坂 正道 (ミヤサカ マサミチ)
診療部 産婦人科	成清 恵 (ナリキヨ メグミ)
診療部 内科	金子 葵 (カネコ アオイ)
診療部 内科	井野邊 誠 (イノベ マコト)

【初期研修医】

診療部 臨床研修センター	上田 晃暉 (ウエダ コウキ)
診療部 臨床研修センター	島 なぎさ (シマ ナギサ)
診療部 臨床研修センター	岩崎 遼大 (イワサキ リョウト)
診療部 臨床研修センター	上村 俊貴 (カミムラ トシキ)
診療部 臨床研修センター	木村 優美 (キムラ ユミ)
診療部 臨床研修センター	藤本 貴名 (フジモト アテナ)
診療部 臨床研修センター	棕本 一聖 (ムクモト イッセイ)
診療部 臨床研修センター	清水 崇行 (シミズ タカユキ)
診療部 臨床研修センター	河野 眞 (カワノ マコト)
診療部 臨床研修センター	濃野 光 (ノノ ヒカル)
診療部 臨床研修センター	林田 紗和 (ハヤシダ サワ)
診療部 臨床研修センター	原田 薫乃 (ハラダ ユキノ)
診療部 臨床研修センター	廣瀬 右京 (ヒロセ ウキョウ)
診療部 臨床研修センター	福澤 陽太 (フクザワ ヨウタ)

どうぞよろしくお願いいたします。

練馬光が丘病院は「公益社団法人地域医療振興協会」の運営施設です。地域医療振興協会は、地域医療を取り巻くさまざまな問題を解決し、へき地を中心とした地域保健医療の調査研究および地域医学知識の啓発と普及を行うことを目的に1987年5月に設立され、2009年12月1日より公益社団法人として新たにスタートしました。地域医療に対する意欲と実績を持つ医師を中心に、つねに地域保健医療の確保と質の向上など住民福祉の増進を図り、地域間での医療の不均衡の解消、地域の振興を推進しています。

発行元：練馬光が丘病院

〒179-0072 東京都練馬区光が丘2-5-1
TEL:03-3979-3611(代)
<https://hikarigaoka-jadecom.jp/>

きらきらレター

Kirakira-Letter
令和7年5月

公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院 広報紙

第93号



もくじ

新入職員の紹介①	2・3・4	新入職員の紹介②	4
----------	-------	----------	---

新入職員の紹介①

診療部 小児科 部長（新生児担当）

■細野 茂春（ホソノ シゲハル）

皆様始めまして。令和7年4月から当院小児科に入職致しました細野茂春と申します。3月までは自治医科大学附属さいたま医療センターに勤務していました。診療では新生児集中治療を担当し、2021年10月からは“乳児あたまの形外来”を開設して頭の形に悩むご両親によりそう診療を行ってきました。同様な外来が開設できればと考えています。2022年4月からは企画経営担当の副センター長として経営改善にもたずさわってきました。2024年の全国の出生数は72万988人と統計開始以来過去最低を記録し歯止めがかからない状態です。疾病の診断・治療のみならず疾病予防にも力を入れて練馬区はじめ近隣のお子様方が健やかに成長していく手助けができればと思います。そんな医療環境の中で当院の分娩数は近隣の産科医療機関の閉鎖で増加傾向と伺っております。出産は何事もなく当たり前と考えられていますが人生で最も危険を伴う瞬間です。学外の役職として新生児蘇生法委員会委員長を拝命しており現在2025年版ガイドライン作成に取り組んでいます。当院でも新生児蘇生法講習会を開催して周産期医療従事者の診療の底上げにも貢献していきたいと思います。ご指導のほどよろしくお願い致します。

診療部 脳神経外科 部長

■山口 崇（ヤマグチ タカシ）

皆様初めまして、2025年4月より練馬光が丘病院に脳神経外科医として勤務させていただくことになりました。2年前から非常勤医師として毎週火曜日に手術のお手伝いをさせていただいておりました。前任施設は国際医療福祉大学病院で臨床においては脳腫瘍や脳卒中の治療を中心に、教育に関しては医学部学生や看護部その他に携わって参りました。これからはこの練馬光が丘病院で、地域の皆様に貢献できますように尽力いたします。どうぞ何卒よろしくお願い申し上げます。

診療部 内分泌外科 部長

■平野 浩一（ヒラノ コウイチ）

初めまして。2025年4月1日付で入職いたしました平野浩一と申します。慶應義塾大学を卒業後、国立がんセンター（現国立がんセンター中央病院）、栃木県立がんセンター、杏林大学病院の勤務後、この度、練馬光が丘病院に入職させていただきました。長らく頭頸部外科医として診療にあたっておりましたが杏林大学勤務時より甲状腺の疾患を中心に外科治療を行っております。甲状腺疾患は非常に有病率が高く、中には悪性腫瘍など外科治療が必要となる疾患もございます。分野としましては非常にニッチなものであり、疾患分類なども専門でもよくわからないものもございますが、当科では患者さまに分かりやすくご説明し、ご納得いただいて治療をお受けいただきたいと考えております。昨今、有名な俳優さんが甲状腺機能低下症で亡くなったという報道もありました。不安な気持ちを持ったままではなく、外来を受診いただき不安を解消していただければと思います。よろしくお願いいたします。

診療部 血液難病疾患センター長

■後藤 明彦（ゴトウ アキヒコ）

このたび、令和7年4月1日付で新設された血液難病疾患センターのセンター長に就任いたしました。前職では東京医科大学にて血液内科学分野主任教授を務め、あらゆる血液疾患の診療に携わってまいりました。中でも希少な、発作性夜間血色素尿症（診療ガイド作成にも関与）、再生不良性貧血などの骨髄不全や、逆に血球数が増加する真性多血症・本態性血小板血症・原発性骨髄線維症といった血液難病を専門的に診療してきました。センターでは、これらに加え自己免疫性溶血性貧血、特発性血小板減少性紫斑病、後天性赤芽球癆などの指定難病を中心に扱います。こうした希少疾患は、全国に専門とする医師が少なく、患者さまが分散していることが、長期予後の向上や新規治療へのアクセスの障壁となっていると考えています。当センターでは、血液難病に精通した専門医を結集し、地域の枠を超えて継続的かつ質の高い医療を、患者さまに生涯に渡って提供することを目指します。セカンドオピニオンにも広く対応いたしますので、お気軽にご相談ください。今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

診療部 心臓血管外科

■八木 萌香（ヤギ モエカ）

初めまして。この度練馬光が丘病院に赴任して参りました八木萌香と申します。患者さまの診療に貢献できるように頑張りますのでよろしくお願いします。

診療部 循環器内科

■橋元 由紀子（ハシモト ユキコ）

4月より赴任しました、循環器内科の橋元由紀子と申します。新しい病院で患者さまやスタッフの皆さんに活気があふれているのを感じています。充実した環境で経験を積めることを、とても嬉しく思っております。3カ月間という短い期間ですが、皆様のお役に立てるよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

診療部 循環器内科

■齊藤 遥平（サイトウ ヨウヘイ）

令和7年4月から、循環器内科で勤務させていただきます。着任からは循環器内科虚血チームで、主に急性期治療に携わります。これまで練馬光が丘病院では勤務経験がなく、新鮮な毎日を経験しています。慣れないことでご迷惑をおかけするかもしれませんが、自分のできる限り精一杯診療にあたっております。どうぞよろしくお願いいたします。

診療部 外科

■武藤 雄太（ムトウ ユウタ）

2025年4月から外科に入職いたしました。これまでは食道癌、胃癌を中心に診療にあたりましたが、当院では外科全般を幅広くみていければと考えております。地域の皆様のお役にたてるよう尽力いたしますのでよろしくお願いいたします。